



## 防災週間 3/6(月)～12(日)

毎年、3月11日の「防災の日」を含む月曜日から日曜日までは桜ニュータウン独自の防災週間です。今年は、6日(月)から12日(日)になります。防災だよりと一緒に、防災チェックシートを配ります。12年前の東日本大震災のあの日を思い起こして、ぜひ防災点検をお願いします。

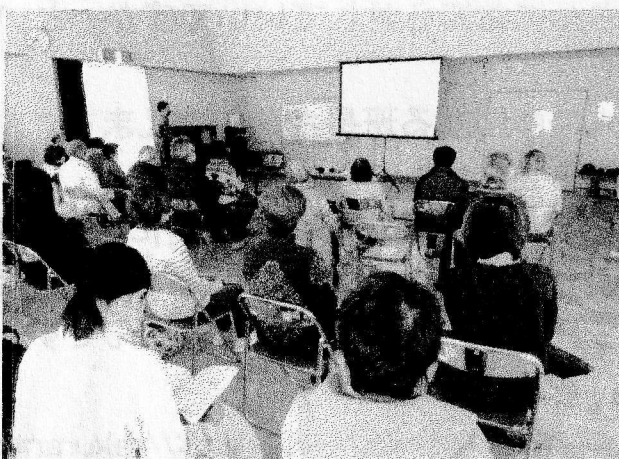
また、恒例のペットボトル水の購入申し込みも受け付けます。ペットボトル希望の方は、防災チェックシートの下の方を切り離し、班長さんに3月11日(土)までにお渡しください。班長さんは、区長さんに3月12日(日)までにお渡しください。



## 救急救命講習会 参加者 28名

コロナ禍で中断しておりました救急救命講習会が4年ぶりに2月4日、つくば市消防本部から6名の講師を招いて広岡交流センターホールで開催されました。

久しぶりの開催とあって28名(会員12 防災員16)の参加者がありました。参加者のうち、多くの方が、「しばらくやっていなかったなので実際の時、動けるかどうか分からない」ということで、参加されていました。



実習前のビデオによる講習



心肺蘇生とAEDの実習

6人で1グループを作り、5グループに分かれ普通救命講習課程で習得すべき心肺蘇生法、AEDの使い方、止血法等の正しい知識と技術を身に付けました。

AED が身近になくても救急車が来るまでの間、心肺蘇生を行うことで、大切な人の命を救うことができます。勇気を出して次の機会にぜひ講習を受けてみませんか。

**#7119へまず電話** —消防署員から— 「すぐに病院に行ったほうが良いか」「救急車を呼んだほうが良いか」悩んだりためらったりしたときは#7119に電話してください。電話口で医師や看護師等の専門家が相談に応じてくれます。

## 防災井戸の整備を3月の自治会総会に提案します

自主防災組織では、防災井戸を整備する件に関して4年間にわたって検討してまいりました。その間、皆様方からのご質問、ご意見に対して自主防災組織としての考えをいろいろな機会、「防災だより」等を通じて説明させていただきました。

昨年10月の自治会役員会で、これまでの検討経緯と皆様方から出ている賛否のご意見、並びにそれらに対する自主防災組織の考えを説明させていただいた結果、自治会役員会として、防災井戸の整備を3月に開催される自治会総会で予算案を含めて審議いただくことが賛成多数で可決されました。

## 避難支援希望者のお名前を班長さんにもお知らせすることに

今年度の防災訓練で、班長さんのお一人から次のような提案がありました

「大きな災害があったときに、班長としては、黄色のハチマキで安否の確認をいたします。もし出来ることなら、避難時に支援を希望されている方のお名前が分かっていたら、お手伝いできます、お手伝いさせてください。」

これを受けまして、自主防ひなん支援部会で検討し、次のように結論をだしました。

避難時に支援を希望されている方のお名前は、ひなん支援部会では秘密事項です。一方、大きな災害が起きた場合は、支援を希望されている人をたくさんの方が知っていることは心強いことではないかと考えました。

そこで、次の様にさせていただきます。

- 1 5月に行います個人調査で「避難時に支援を希望する方」を伺います。
- 2 その際に、あなたのお名前を「班長さんにお知らせしていいですか」という問いをつける。
- 3 「はい」のお答えの方の名前をその人の所属する班長さんに教えます。  
「いいえ」とお答えの方のお名前は知らせません。
- 4 その結果、例えば班長さんには 支援希望者が一人もいない時には数(0人)を。3人居られて名前は出さない時には(3人)という数字をお教えします。一人名前を出していい場合には、(3人)そのうち一人は〇〇さんです。という表現になります。

自主防災組織ホームページ <http://sakurant.org/>

**桜ニュータウンの防災員として、あなたを必要としています!**

※防災員としてご協力をお願いします。協力いただける方は、下記宛にお名前と班名、メールアドレス(あれば)をご連絡いただきますようお願いいたします。お待ちしております。(連絡先) 副防災長 並木宏之(南8班) または副防災長 田中良典(北10班) 自主防災組織本部 [sntbosai-honbu@sakurant.org](mailto:sntbosai-honbu@sakurant.org)

自分の命は自分で守る 我々の街桜ニュータウンは住民みんなで守る